

## 「ビルエネルギー運用管理ガイドライン」(平成20年6月4日)訂正のお知らせ

下記の箇所に誤植がありましたので、訂正いたします。

### 記

#### 1. 訂正その1

##### (1) 訂正箇所

112頁4行目

第2章 2 - 1 個別対策メニューリスト

「熱回収ヒートポンプの導入」のうち、「対策の目的」に関する記載の一部

##### (2) 訂正内容

(誤) ヒートポンプは、気体を圧縮すると温度が下がり、膨張させると温度が下がる性質を活用した技術である。

(正) ヒートポンプは、気体を圧縮すると温度が上がり、膨張させると温度が下がる性質を活用した技術である。

#### 2. 訂正その2

##### (1) 訂正箇所

113頁

第2章 2 - 1 個別対策メニューリスト

「熱回収ヒートポンプの導入」に関する参考資料「年間消費電力の比較」のうち

「熱回収ヒートポンプ運転」行×「消費電力(kw)」列の欄に記載されている数式の一部

##### (2) 訂正内容

次の通り。

【参考】年間消費電力の比較

※冷房能力106kWの熱回収ヒートポンプの例(冷水7→12℃、温水45→40℃)

	能力(kW)	消費電力(kW)
①冷房単体運転	106	37.9
②暖房単体運転	118	39.7
①+②	224	77.6
③熱回収ヒートポンプ運転	冷房 103 暖房 140 合計 243	33.6 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">▲44.0</span> *③ - (①+②) = <del>▲44.0</del>

以上